令和６年度
シニア災害ボランティアシンポジウム開催報告

和歌山県

「シニア災害ボランティアシンポジウム in 和歌山」

令和６年８月25日（日）、和歌山県立情報交流センター Ｂｉｇ・Ｕにて和歌山県、当協会の主催によりシンポジウムを開催しました。

シンポジウムは、にいがた災害ボランティアネットワーク理事長 李仁鉄氏による「非常時に備えた普段からの地域づくり・シニア層にボランティアとして期待すること」と題した講演と、和歌山県社会福祉協議会災害ボランティアセンター所長 南出考氏をコーディネーターとする「ボランティア活動とこれからの課題」と題したパネルディスカッションが行われました。

和歌山県開催

青森県

「防災ボランティアシンポジウム」

令和６年11月14日（木）、青森県総合社会教育センターにて、青森県、青森県社会福祉協議会、及び当協会の主催によりシンポジウムを開催しました。

シンポジウムは、にいがた災害ボランティアネットワーク理事長李仁鉄氏による「災害多発時代の災害ボランティア」と題した講演と、李氏をコーディネーターとする「能登半島地震から考える被災者支援」と題した対談が行われました。

青森県開催

鹿児島県

「シニア災害ボランティアシンポジウム in 鹿児島」

令和６年12月２日（月）、鹿児島県庁講堂にて、鹿児島県、当協会の主催によりシンポジウムを開催しました。

鹿児島県開催

福岡県

「福岡県防災講演会」

令和６年12月４日（水）、福岡県吉塚合同庁舎にて、福岡県、福岡管区気象台、及び当協会の主催によりシンポジウムを開催しました。

シンポジウムは、福岡管区気象台気象防災情報調整官 永田和也氏による「命を守るための防災気象情報」と題する講演１と山口大学大学院創成科学研究科准教授 瀧本浩一氏による「自主防災組織活動の活性化と実質化について考える」と題した講演２が行われました。

福岡県開催

シンポジウムは、オフィス園崎代表園崎秀治氏による「災害時のボランティア活動の果たす役割と災害ボランティアセンター」と題した講演と、園崎氏をコーディネーターとする「ボランティア活動から見える災害時のたすけあい・支え合いの重要性」と題したパネルディスカッションが行われました。

島根県

「防災安全講演会」

令和6年12月14日（土）、和鋼博物館にて、島根県、当協会の主催によりシンポジウムを開催しました。

シンポジウムは、別府市企画戦略部　防災総合連携官　村野淳子氏による「個別避難計画作成への挑戦と別府モデル」と題した講演1と、「命と暮らしを守るための多様な組織・団体との学びと連携」と題した講演2が行われました。

島根県開催

栃木県

「災害ボランティアセミナー in 栃木」

令和6年12月24日（火）、とちぎ健康の森講堂にて、栃木県、当協会の主催によりシンポジウムを開催しました。

シンポジウムは、レスキューストックヤード代表理事　栗田暢之氏による「誰でもできる災害ボランティア」と題した講演1と、幸坂総合教育研究所　代表　幸坂美彦氏による「災害に備えたご近所付き合い」と題した講演2が行われました。

栃木県開催

岐阜県

「シニア災害ボランティアシンポジウム in 岐阜」

令和7年1月20日（月）岐阜県庁ミナモホールにて、岐阜県、当協会の主催によりシンポジウムを開催しました。

シンポジウムは、レスキューストックヤード代表理事　栗田暢之氏による「災害からいのち・暮らしを守る地縁・ボランティア縁」と題した講演と、栗田氏をコーディネーターとする「令和6年能登半島地震でボランティアが果たした役割」と題したパネルディスカッションが行われました。

岐阜県開催

新潟県

「自主防災シンポジウム2025 in 新発田」

令和7年1月26日（日）、新発田市生涯学習センターにて、新発田市、新潟県、及び当協会の主催によりシンポジウムを開催しました。

シンポジウムは、跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授　鍵屋一氏による「平時も災害時も安心安全な社会をめざして」と題した講演1と、オフィス園崎代表　園崎秀治氏による「災害ボランティア活動をはじめとする共助による被災者支援の大切さ」と題した講演2が行われました。

新潟県開催